

Felica を用いた山口大学電子認証システムの構築

代表者 黒田祐樹（教4年）

構成員 山口徹（理工学研究科） 倉持真理子（教3年） 池本崇（工2年）

(1)プロジェクトの目的

・非接触型 IC カード技術である **felica** を用いた認証システムを構築することにより、利便性の向上を図るとともに学生が普段使用することの少ない電子カードを使う機会をつくる。

(2)プロジェクトの内容

・図書館の入館ゲートを **felica** カードで行えるようにする。しかし、後述するが諸事情により内容は変更される可能性がある。

(3)現在までの活動状況

・**felica** からカード ID などの取得をできるようにした。また、暗号化されていない領域ならば読み書きも可能となった。これにより、例えば **Edy** , **Suica**, **nanaco** カードなどから履歴や残高などは参照することができる。

・カード ID と人物を関連付けたデータベースを作成し、カード ID から人物を選別できるようにした。

プロジェクト進捗状況 40%

- ・ 実施済み事項
 - (1)**felica** からデータを **dump** できるようにした。また、暗号化されていない領域ならば読み書き可能である。
- ・ これからの予定
 - (1)**dump** したデータを用い、プログラムを開発していく。
 - (2)図書館の入館システムを **felica** 対応にすることは大学側が行っており、我々のプロジェクトと内容が重複してしまっている。よってシステムのコア部分は完成したが別の実用方法を模索中である。

予算使用状況

30 万円

(予算額 50 万円)